

# 第2回\_沖縄県観光振興戦略会議 各種アンケート調査に関する資料

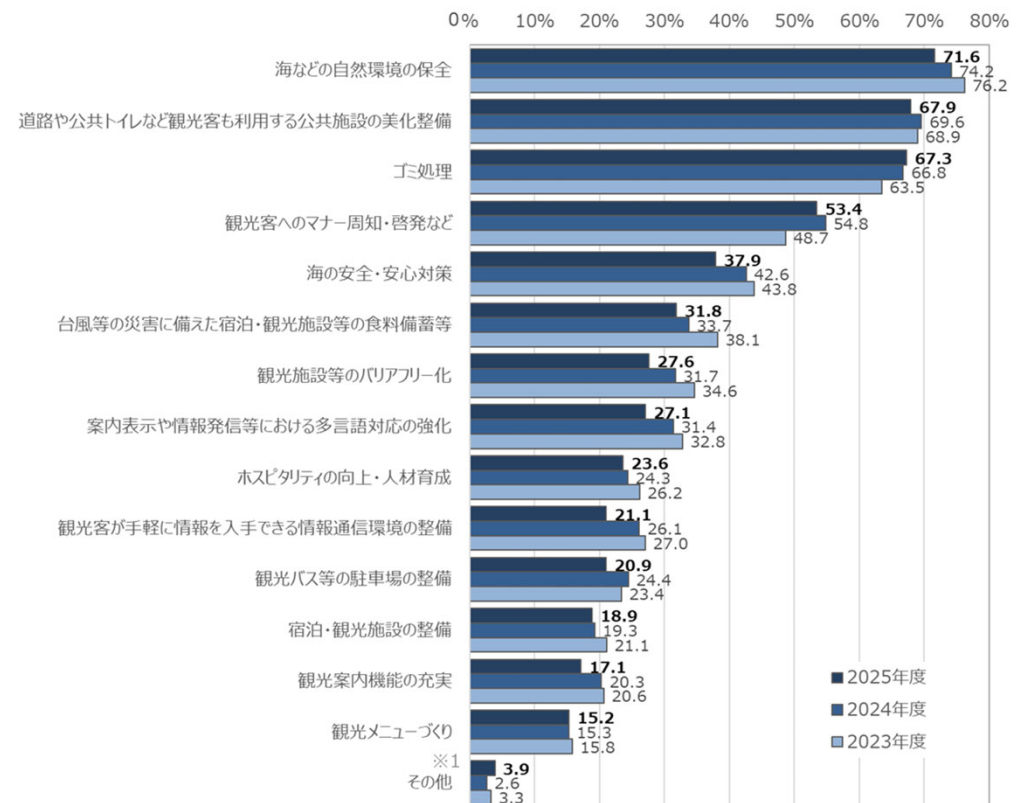
# 本年度のアンケート調査の概要

## ①既存調査の整理

- 沖縄県観光政策課にて、沖縄観光に関する県民意識の調査を実施している。
- 宿泊税に期待する活用方法としては「海などの自然環境の保全」が最も多く、次いで「道路や公共トイレなど観光客も利用する公共施設の美化整備」「ゴミ処理」が続く。自然環境保全や環境美化への活用が多く望まれている。
- また「モノレールの延伸」「交通渋滞対策」といった交通インフラへの期待も挙げられている。

### ▼既存調査の概要

| 項目                  | 沖縄観光に関する県民意識の調査                    |
|---------------------|------------------------------------|
| 実施時期                | ・令和4年度（宿泊税の導入に対する意識調査の追加）～         |
| 実施部署                | ・沖縄県観光政策課                          |
| 目的                  | ・沖縄観光に関する県民の意識やニーズ及び行政に対する要望等の把握   |
| 調査箇所／対象者            | ・沖縄県民（北部、中部、南部、那覇市、宮古、八重山でエリア区分）   |
| 調査方法                | ・郵送による調査／紙もしくはWebサイトからの回答          |
| 対象者数                | ・不明（回収数：2,164人）<br>※対象者は無作為抽出      |
| 調査項目<br>（宿泊税に関する内容） | ・観光税の導入に対する意識<br>（観光税を導入した場合の活用方法） |



※1：2024年度までの調査票では、「観光税」について問う内容としていた。

※2：「その他」の自由記述で挙げられた内容：モノレールの延伸／交通渋滞対策／県民や観光業従事者への還元 など

### ▲既存調査の結果（宿泊税に期待する活用方法）

# 本年度のアンケート調査の概要

## ②各種アンケート調査の概要（調査目的）

- 県民や観光客、宿泊事業者に対しアンケート調査を実施し、宿泊税の理解度や、宿泊税に期待する使途等を把握する。結果は今後の参考資料としてとりまとめる。

### 【アンケート調査の目的】

- 既存調査にて把握できていない、宿泊事業者、観光事業者、観光客から期待される使途を確認する
- 宿泊税制度の開始前に、制度内容を浸透させる
- 宿泊税に期待される使途を把握する
- 来年度以降も継続的にアンケートを実施し、運用後の状況を経年的に確認する



### 【アンケートの実施方針】

- 宿泊税のリーフレットを提示し、回答者に内容を確認いただくことで、宿泊税を周知・広報する
- 既存調査での宿泊税に期待する活用方法の結果や宿泊税充当候補事業をふまえ、期待される使途の選択肢を追加する
- 県民アンケートの実施にあたっては、県内をエリアに区分し、エリアの中から観光影響の大きい市町村を抽出してアンケートを配布する
- 既存調査での調査対象者のエリア区分に加え、観光影響が大きいと考えられる「久米島・小規模離島」の区分を追加し、エリア別での傾向を確認する
- 来年度以降の継続調査を見据え、運用前は認知度や期待する使途、運用後は認知度や期待する使途に加えて税の負担感、実施事業に関する評価について確認する

※運用前（今回調査）：認知度、期待する使途

※運用後：期待する使途、税の負担感、実施事業に関する評価 など

## 本年度のアンケート調査の概要

### ②各種アンケート調査の概要（宿泊事業者、観光事業者、観光客、県民）

- アンケート調査の目的を踏まえた、各対象者へのアンケート調査の概要を示す。

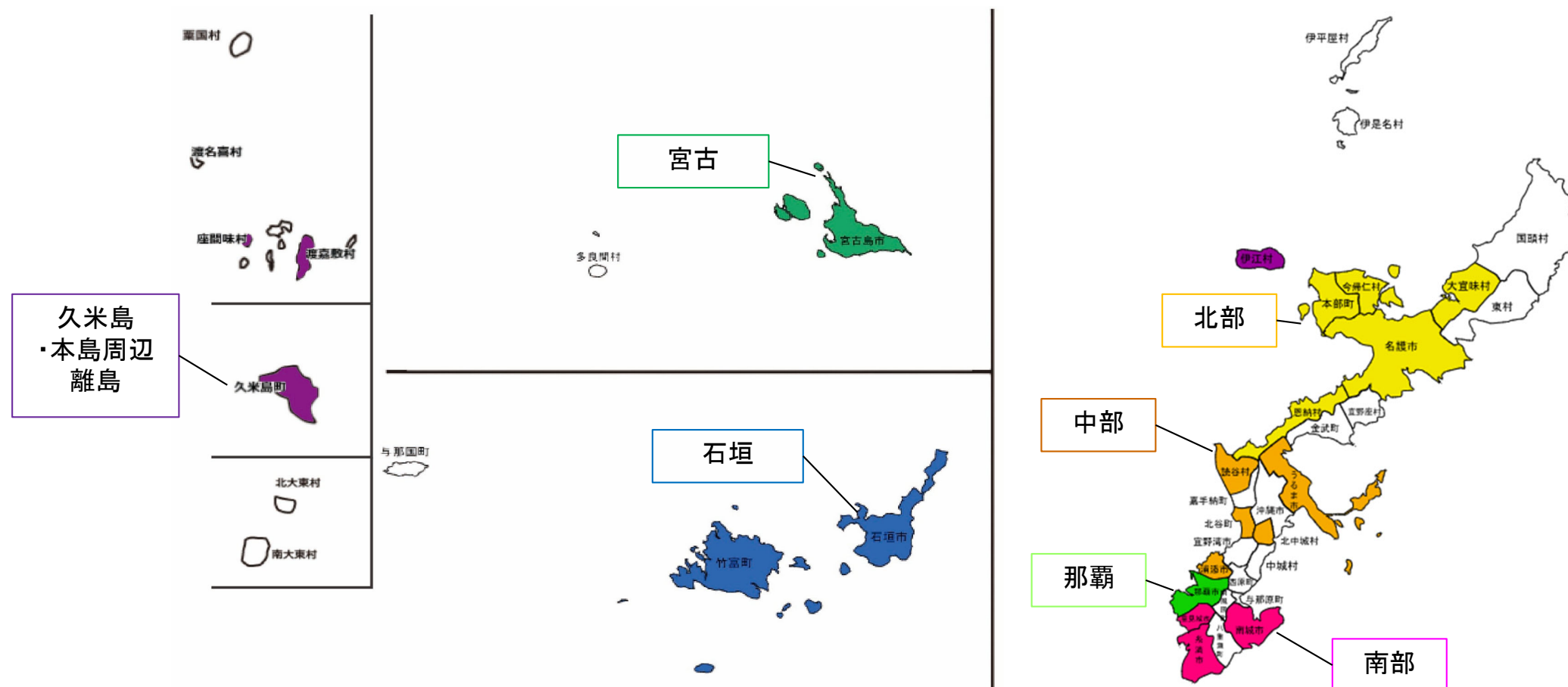
▼表：アンケート調査の概要

| 項目         | 宿泊事業者調査                                                                                       | 観光事業者調査                                                                | 観光客調査                                                                  | 県民調査                                                                |
|------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------|
| 調査対象       | ・保健所に登録されている宿泊事業者                                                                             | ・飲食サービス、小売、スポーツ・<br>娯楽サービス、文化サービス、<br>旅行代理店、旅客輸送サービス、<br>輸送設備レンタルサービス等 | ・沖縄県に訪れる観光客（県民は除く）                                                     | ・沖縄県民（北部、中部、南部、久米島・本島周辺離島、那覇市、宮古、八重山の7つに区分）                         |
| 対象者数       | ・6,994者<br>＜内訳＞<br>簡易宿所：2,830<br>旅館・ホテル：2553<br>旅館：284      ホテル：203<br>下宿：3          民泊：1,121 | ・上記業界団体等への加盟事業者                                                        | ・回答数約800票<br>＜内訳＞<br>日本人約600票<br>外国人約200票                              | ・2,800名<br>（各エリア400票ずつ、無作為抽出）<br>※無作為抽出（次頁参照）                       |
| 把握するニーズの視点 | ・宿泊事業者が立地するエリア（市町村単位）でのニーズを把握（個人の意見ではない）                                                      | ・各業種別の事業者ニーズを把握                                                        | ・ハイシーズン（8月）に来訪する観光客のニーズを把握                                             | ・観光を生業としない県民がどう感じているかを把握（※属性で細分化）<br>・県内のエリアを7区分し、エリア別での傾向の違いについて把握 |
| 調査方法       | ・紙面に同封するQRコード読み取りによるWeb回答<br>※Web回答のみ、返信用封筒は送付しない。                                            | ・アンケートURL送付によるWeb回答<br>※各業界団体等を通じてメール等でアンケートへのURLを通知                   | ・観光地での対面聞き取り調査<br>⇒著名な観光地である首里城公園および海洋博公園に来訪した観光客を対象<br>（平休2日間・1日200票） | ・郵送による紙面配布、紙面・QRコード読み取りによるWeb回答<br>※紙面・Webによる回答のため、返信用封筒を送付する。      |

# 本年度のアンケート調査の概要

## ②各種アンケート調査の概要（県民：対象市町村の抽出）

- 県内を下図のように7分割し、各エリアでの来訪者数の構成比が10%以上の市町村をアンケート配布対象とする。さらに世界自然遺産をやんばる3村および東海岸地域から観光影響の大きいと考えられる自治体を加えた市町村を対象とし、アンケート票を配布する（※対象市町村は調整中）。
- エリア毎に抽出した市町村に対し人口比で400票を配分し、無作為抽出した対象者に配布する。



▲県内の分割エリア・アンケート配布対象市町村（調整中）

# 本年度のアンケート調査の概要

## ②各種アンケート調査の概要（観光客：調査イメージ）

- 観光客に対する宿泊税の理解浸透を図るため、リーフレットの配布およびポスターでの説明を行う。

### ▼調査概要

| 時期    | 調査日 |         |                  | 調査場所 | 調査時間           | 調査方法                                                                                                                                                    |
|-------|-----|---------|------------------|------|----------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 海洋博公園 | 平日  | 8/28(金) | ※予備日<br>8/31(月)) | 北ゲート | 9:00<br>～15:00 | ・ 調査場所に調査員とテント、机、いす、PR看板を配置し、対面形式でアンケートを実施する。<br>※調査員は英語等をそれぞれ話せる調査員も配置する。<br>※説明資料として、沖縄県税務課発行の「宿泊税」紹介リーフレットを配布する。<br>※説明、広報のため「宿泊税」紹介ポスターをパネル形式で掲示する。 |
|       | 休日  | 8/29(土) | ※予備日<br>9/4(土)   |      |                |                                                                                                                                                         |
| 首里城公園 | 平日  | 8/28(金) | ※予備日<br>8/31(月)) | 久慶門  |                |                                                                                                                                                         |
|       | 休日  | 8/30(日) | ※予備日<br>9/5(日)   |      |                |                                                                                                                                                         |



▲調査用テント設置イメージ



▲説明資料（リーフレット）



▲掲示資料（ポスター）

## 本年度のアンケート調査の概要

### ③各種アンケート調査の設問内容（宿泊事業者、観光事業者、観光客、県民）

- アンケートにて提示する設問の内容を下記に示す

#### 【①基本属性】

- ・ 住所
- ・ （宿泊事業者）宿泊タイプ、客室数
- ・ （県民、観光客）年代、性別、職業

#### 【②宿泊税に関する周知広報】

- ・ 宿泊税制度導入の認知度（県民）
- ・ 宿泊税制度を見聞きした広報媒体
- ・ 宿泊税の目的等の理解度

#### 【③宿泊税により期待する効果】

- 既存調査と合わせた設問に加え、既存調査の結果および宿泊税充当候補事業に挙げられるものから選択肢を追加する

- |                               |                               |
|-------------------------------|-------------------------------|
| ・ 海などの自然環境の保全                 | ・ 観光案内機能の充実（案内標識の整備等）         |
| ・ 道路や公共トイレなど観光客も利用する公共施設の美化整備 | ・ 宿泊・観光施設の整備                  |
| ・ ゴミ処理・観光客へのマナー周知・啓発など        | ・ 観光メニューづくり                   |
| ・ 海の安全・安心対策                   | ・ モノレールの延伸／交通渋滞対策             |
| ・ 台風等の災害に備えた宿泊・観光施設等の食料備蓄等    | ・ 文化・伝統の継承（伝統芸能の保全・支援）        |
| ・ 観光施設等のバリアフリー化               | ・ スポーツ振興（スポーツコンベンションの受入態勢の推進） |
| ・ 案内表示や情報発信等における多言語対応の強化      | ・ オーバーツーリズム対策                 |
| ・ 観光客が手軽に情報を入手できる情報通信環境の整備    | ・ 県民理解の促進                     |
| ・ 観光バス等の駐車場の整備                | ・ 街路樹の剪定・整備                   |
| ・ ホスピタリティの向上・人材育成             | ・ その他                         |

#### 【④（宿泊事業者）事業者向けの支援】

- 宿泊税を活用して支援してほしい取組（複数回答、自由回答）

- ・ バリアフリー
- ・ ユニバーサル対応
- ・ 人材育成事業
- ・ DX事業、省人化
- ・ インバウンド対応
- ・ 防災、危機管理 等
- + 自由回答

#### 【⑤（宿泊事業者）宿泊税導入にあたる不安点】

- ・ システムについて
- ・ オペレーションについて
- ・ お客様への周知・説明方法について
- ・ クレーム、問合せについて

# 本年度のアンケート調査の概要

## ④今後のスケジュール

- 8月上旬～9月中旬にて各種アンケートの配布、回収を行う。
- 第3回観光振興戦略会議では、下記の視点での分析結果の速報を提示する予定。

< 分析の視点（予定） >

- 宿泊税制度の認知度
- 宿泊事業者が立地するエリア（市町村単位）での使途の意向
- 観光客のニーズ
- 観光を生業としない県民と、観光業の県民のニーズの違い
- エリア別での期待する使途の傾向の違い

▼アンケート調査スケジュール

|            | 7月       | 8月                   | 9月  | 10月 | 11月 |
|------------|----------|----------------------|-----|-----|-----|
| 調査準備       | 調査準備     |                      |     |     |     |
| 調査実施       |          | 調査実施(県民・観光事業者・宿泊事業者) |     |     |     |
|            |          | 調査実施(観光客)            |     |     |     |
| アンケート集計・分析 |          | 速報の作成                |     |     |     |
| 観光振興戦略会議   | 第2回<br>★ |                      | 第3回 |     | 第4回 |